

概要

実施日時	会場	講師	参加人数	訓練内容
11月9日(日) 9時～12時	大泉西中学校 医療救護所	順天堂大学 医学部附属 練馬病院	84名 (見学含む)	・救護所設備見学 ・机上訓練 ・医療救護活動訓練 (トリアージ、 重症者処置、搬送)
12月7日(日) 9時～12時	貫井中学校 医療救護所	練馬光が丘病院	65名 (見学含む)	・医療救護所本部訓練 ・トランシーバー通信訓練

訓練の様子（一部）

※裏面にも写真掲載あり



救護所設備見学

医療救護所開設時に実際に使用する部屋や倉庫の場所、傷病者の動線等について、区職員の案内による見学ツアーを実施しました。

参加者が実際に各場所や設備等を確認することで、医療救護所運営の具体的なイメージを共有します。



机上訓練

講師から示された被害想定をもとに医療救護所での役割分担、開設までの流れ等を班員で話し合う机上訓練を実施しました。限られた人員で、医療救護所の運営方針を検討するなど、本番を想定した具体的な議論を行いました。



医療救護活動訓練

医療救護活動において、特に重要である①トリアージ②重症者処置③搬送について、災害拠点病院の医師等から実技を中心とした講義を受けました。通常の診療とは異なる災害時ならではの臨機応変な対応について学習しました。

参加者の声（抜粋）



前回（令和元年）の訓練よりも、内容が多く含まれ良かったと思います。

大変勉強になりました。実際に中学校で訓練できたことで色々イメージが湧いて良かったです。



指揮系統動線の確保や日頃からの訓練が必要と感じました。

発災時に、いかに多くの医療従事者、区職員等が集まるのが重要だと感じました。



主催者からのメッセージ



練馬区
地域医療課長

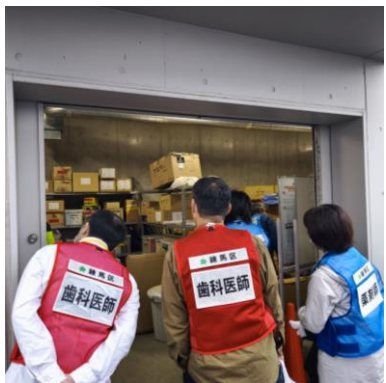
今年度の訓練にも多く方にご参加をいただき御礼申し上げます。

訓練を通じて、医療救護所運営への理解を深めていただく一助となりましたら幸いです。講義で説明がありましたように医療救護所運営は、皆さまのご協力なしでは成り立ちません。今後も練馬区の医療救護活動へのご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和8年度の訓練予定

令和8年度訓練の実施時期等は現在調整中となります。詳細につきましては、決定次第、各師会事務局を通じてご案内します。

※登録看護師の方々には、区から直接ご案内します。



令和7年度 医療救護所訓練 活動記録

